

大阪産業大学 研究シーズシート

研究シーズ テーマ	スポーツを通じた企業内外ネットワークの構築に関する研究			
分 野	スポーツ社会心理学			
キーワード	ワークエンゲージメント、職場の心理的安全性、社会関係資本			
研究者名・職位	谷本英彰・准教授			
所 属	スポーツ健康学部 スポーツ健康学科			
研究シーズ概要	働き方の多様化やコミュニケーションの希薄化が進む現代において、従業員のウェルビーイング向上や組織力強化は重要な経営課題の1つといえる。 本研究では、「運動会」に代表される企業内外のスポーツイベントを戦略的な介入ツールとして位置づけ、それが企業内外のネットワーク構築に与える効果をスポーツ社会心理学の観点から実証する。具体的には、社内スポーツが従業員の「ワークエンゲージメント」や「職場の心理的安全性」をどのように向上させるのか、また、複数企業が合同で行うスポーツイベントが、企業間の「社会関係資本（ソーシャルキャピタル）」の醸成やサプライチェーンの結びつき強化にどう寄与するのかを、心理的尺度を用いたデータ分析により可視化する。			
進捗状況	着想・構想段階基礎研究段階実証段階			
連携研究の 範囲・方法	企業（単独または複数）や各種経済団体を対象に運動会等のスポーツ関連イベントを企画・設計・実施する。その参加者を対象としたイベント前後の心理尺度調査（ワークエンゲージメントや社会関係資本などの変容）で得たデータを分析し、企業内外ネットワークに関するモデルを構築する。			
用途・効果 ・市場	▪ 企業内： コミュニケーション不足の解消、離職防止、チームビルディングを目的とした戦略的人事施策・福利厚生プログラムへの応用できる。 ▪ 企業間： 大企業と中小企業、あるいは中小企業同士の横のつながりを強化し、新たなビジネス創出やサプライチェーンの安定化を図るコミュニティ形成についての可能性を模索できる。			
研究者の 業績等	Tanimoto, H., Kakoi, D., & Matsuda, M. (2026). What do Students Learn from Undokai? A Quantitative Content Analysis of Reflections in Japanese Schools. <i>International Journal of Physical Education, Fitness and Sports</i> , 15(1), 69-81. https://doi.org/10.54392/ijpefs2616			

連絡先	大阪産業大学 社会連携・研究推進センター 産業研究所事務室 TEL : 072-875-3001 (内線 2816・2809) FAX : 072-875-6551 E-mail : sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp
-----	--